

宮城県内におけるガンカモ類生息調査の結果について（確報値）

（平成31年1月10日実施）

1 生息数及び構成比

種 類	羽数：羽	構成比：%	備 考
ガ ン 類	241,797	76.8	過去1番目に多い
ハクチョウ類	15,419	4.9	過去4番目に多い
カ モ 類	57,668	18.3	過去10番目に多い
計	314,884	100.0	過去1番目に多い

※ 1月調査は昭和44年度から実施しており、今年度は50回目となる。

2 前年同期との比較

単位：羽

調査月日	ガ ン 類	ハクチョウ類	カ モ 類	計
平成31年1月10日	241,797	15,419	57,668	314,884
平成30年1月11日	221,228	12,946	76,776	310,950
増 減	20,569	2,473	▲ 19,108	3,934

3 主な確認地

(1) ガン類

			昨年の羽数
蕪栗沼	(大崎市)	117,186 羽	118,867
伊豆沼・内沼	(栗原市・登米市)	97,696 羽	78,431
化女沼	(大崎市)	17,185 羽	12,730

(2) ハクチョウ類

直沢大溜池	(大和町)	1,051 羽	1,015
大崎市木間塚橋	(大崎市)	946 羽	68
大崎市鶴田川合流点	(大崎市)	840 羽	0

(3) カモ類

松島湾内	(松島町)	5,177 羽	2,256
化女沼	(大崎市)	2,581 羽	10,042
定川	(東松島市)	2,540 羽	80

4 調査箇所数

県内のガン、ハクチョウ、カモ等の飛来地約500か所

5 調査人員

県職員、県自然保護員、蒲生を守る会及び日本雁を保護する会の会員等

115人

6 その他

本調査の内容については、宮城県自然保護課ホームページで確認できます。

HPアドレス <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sizenhogo/gankamo-top.html>

7 飛来状況

順調に飛来しているといえる。